

スケジュール

2017年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018年1月	2月	3月
事前エントリー* 6/15 (木)	7/31 (月)	本エントリー (作品応募) 8/1 (火)	9/8 (金)	1次審査会 (阪急うめだホール) 10/9・10 (月・祝・火)	2次審査会 (マーチエキュート神田万世橋) 10/28・29 (土・日)	表彰式 (阪急うめだ本店) 11/29 (水)	展示 (阪急うめだ本店) 2018年1月 開催予定		

※作品応募予定の方は必ず事前エントリーをしてください。

JLIAの活動のご紹介

一般社団法人日本皮革産業連合会 (JLIA) とは、皮革および革製品の生産・流通・貿易に関する各種施策の総合調整・技術開発・普及啓発などを実施することにより、皮革産業の総合的な振興・発展および連帯強化を図り、もって我が国産業の発展および国民生活文化の向上に寄与することを目的に、1986年に設立された総合団体です。現在、皮革関係27団体を会員として活動しています。



「日本の革」

消費者に日本の皮革および革製品の魅力を広く伝えることを目的にNo.1~8を発刊。日本ならではの優れた感性や高い技術とともに、モノづくりにひたむきな職人にもフォーカスしながら、ジャパンブランドの魅力を発信。



Kids' Leather Programs

教育関係機関、児童福祉施設、こどもの育成または教育を推進するNPO団体などに革製品メーカーなどから集めた革の端材「残革」を無償提供。子ども達に残革を使ったものづくり体験を楽しんでもらいながら、天然皮革について理解を深めてもらう活動を行っている。



革製品技能試験

試験制度を通して皮革技術に対する評価を高め、職人の技術と社会的・経済的地位の向上を図るとともに、ものづくりに興味がある人材を増やし、皮革産業の未来を担う後継者の育成を行っている。

その他にも国産皮革・革製品をサポートする取り組みを多数実施しております。詳しくはJLIAのホームページをご覧ください。

➡ <http://www.jlia.or.jp/>



JAPAN LEATHER AWARD 2017

エントリーお申し込み・お問い合わせは

一般社団法人 日本皮革産業連合会 (JLIA) Japan Leather Award 2017 事務局

〒113-0031 東京都文京区根津1-1-19 9F (株式会社 ザッツコーポレーション内)

tel.03-3827-1991 fax.03-3827-1995

公式サイト <http://award.jlia.or.jp/2017/>

Twitter

@leatheraward

Facebookページ

<http://www.facebook.com/leatheraward>

10th Anniversary



JAPAN LEATHER AWARD 2017

作品募集のご案内

事前エントリー締切は、7/31 (月) まで!

(どなたでも無料で応募できます)

JLIA
JAPAN LEATHER AND LEATHER GOODS INDUSTRIES ASSOCIATION

ジャパンレザーアワードは、今年で10周年

ますます注目を集める日本最大規模のレザープロダクトコンペティション
Japan Leather Award 2017 いよいよ発進!

今年より、フットウェア部門/バッグ部門/ファッション部門/フリー部門には

フューチャーデザイン賞〈新たな市場形成の可能性を評価〉
ベストデザイン賞〈優れた商業的な価値を評価〉 ※学生部門は、最優秀賞の1賞です。

の各2賞を用意しています。

天然皮革素材を生かした渾身の作品をふるってご応募ください。

Japan Leather Award History



2008 GRAND PRIX
「エルゴグリップ」オートバイ手袋
松岡 紘二 MATSUOKA, Koji
(松岡手袋 株式会社)

Comment

2008年から始まった新しいアワードに応募したオートバイ手袋が、グランプリに選ばれました。新規性があり、安全性も高いことで「素晴らしい日本の高い技術力!」とお褒めの言葉をいただき、翌年には香港で開催された「インターナショナルレザーフェア」でも「テクニカルアワード賞」という最高の技術賞に続けて選ばれ「日本と世界」の最高展示会で受賞することができました。人間工学に基づく立体構造の「エルゴグリップ手袋」は、海外8ヶ国の製造特許を取得、国内でも多くのユーザーから、「にぎりやすい」スポーツ手袋と高い評価をいただいております。世界一のスポーツ展示会「ISPO」の出展を機に、世界NO.1のスキー手袋ブランド「HESTRA」社のお取引が始まり、既に8年目の付き合いとなっています。

Comment

グランプリの副賞としてパリの展示会に出展したのを機に、海外での販路も広がり50アカウント以上になっています。また、ミラノ、ベルリン、ニューヨークでの展示会やインスタレーション、パリ装飾美術館での展示を行うことで、2013年 MIPEL パノラマアワード受賞やニューヨーク近代美術館MoMAでの商品取り扱い、ロックミュージシャンレニークラヴィッツのステージ衣装制作など大きな飛躍に繋がりました。国内においても取引先70アカウント以上。直営店舗3店舗のほかアトリエを東京本店以外に姫路の産地に設け、タンナーと素材開発から加工、企画デザイン、販売小売と一連の流れで特化したレザースペシャリスト集団を目指し研鑽しております。



2009 GRAND PRIX
「No.No,Yes!」レザーパンツ
河村 真 KAWAMURA, Makoto
(ノーノイエス 株式会社)

2010 GRAND PRIX
「Naoto Satoh」プリーツトートバッグ
佐藤 直人 SATOH, Naoto
(有限会社 ナオトサトウ)

Comment

私は自身のブランド「NAOTOSATOH」の商品が確実にグランプリを受賞しなければ自分の未来を切り開くことはできないという志で挑みました。受賞後はこだわってきたネオブレンドレザーを組み合わせたバッグラインが好評で世界的な日本のデザイナーズブランド2社とのバッグのデザイン契約や三越伊勢丹新宿店、松屋銀座店をはじめとした大手百貨店のポップアップショップを毎年コンスタントに開催、コラボ商品の引き合い、NHKドキュメント放映など媒体の引き合いも多くなりました。今後もっと世の中に、世界に飛躍できるブランドとして精進し成長したいと思っています。



2011 GRAND PRIX
「MITSUHIRO SUGANO」紳士靴・婦人靴
菅野 光広 SUGANO, Mitsuhiro
(靴工房MAMMA)

2013 GRAND PRIX
「kroZan 極」メンズブーツ
二本 真 FUTAMOTO, Makoto
(三井造船 株式会社)



2014 GRAND PRIX
「LEATHER JEWELS」レディースバッグ
磯田 秀文 ISODA, Hidefumi
(株式会社 太閤)

Comment

グランプリを受賞した作品は「母親に」をテーマにしていた。自分の母親と同じ世代の女性に使ってほしい、喜ぶ顔が見たいということから、数は多く作りはしていませんが、母の日に弊社にて販売、プレゼントした方、された方から数多く喜びの電話やメールをいただくことができました。また、お客様の要望によりクロコダイル使用やカラーなども増やし販売いたしました。その後、京都に3ヶ月転勤し、お客様に直接関わる機会もいただき、その経験はとてども勉強になりました。京都の昔ながらの雰囲気や文化にふれることで、自分自身成長できたと思います。こうした経験をさせてくれた会社へ感謝し、より一層成長していきたいと思っています。



2012 GRAND PRIX
「shoes album"0"」ベビーシューズ
大河 なぎさ OKAWA, Nagisa
(tokyo toff)

Comment

本来、私自身の親しい人への「贈りもの」として作り始めた作品は、受賞をきっかけに多くの方に手に取っていただけるようになり、大切な記念の「贈りもの」として贈る方、贈られた方から嬉しいお言葉を日々いただいております。また、従来の革製品の企画・デザイン・製造以外にも様々な依頼をいただくようになり、2013年より海外支援事業であるUAEでの「地場の文化の伝承」、「マイクロビジネスの育成」を目的とした革製品の現地でのワークショップ(3回実施)や、日本国内で問題となっている害獣の皮革素材活用に関する各地域での講習・ワークショップに講師として参加。またレザークラフトに関する書籍の監修など、活動範囲が広がっています。



2016 REPORT

JAPAN LEATHER AWARD 2016 GRAND PRIX

「Antique Beauty」レディースバッグ
宮瀬 彩加(個人)



アンティーク調のデザインが光るメイクアップバッグ。高級感のある金具がエレガントな魅力を引き立てている。

Comment

私はレザーアワード2016年グランプリを頂いて、なによりもまず、自分に自信ができました。お世話になった大学にも恩返しができるなと感じていますし、急に一躍ヒーローみたいな扱いを受け、純粋に凄く嬉しかったです。そんな姿を親に見せられて、よかったです。私は今、タレント活動していますが、オーディションなどで自己PRとして自信を持ってレザーアワードのことを伝えることができます。すると私に興味を持ってくれる人も増え、チャンスも増えました。そして実は今、とあるブランドとコラボアイテムを作っています。それもレザーアワードがなかったらできていない話なのでほんとに作品を出してよかったな、と思います。



表彰式は、阪急うめだ本店 9F「祝祭広場」にて開催。

ほか受賞作品



ファッション雑貨部門
石橋 善彦
(有限会社 オペリスク)



レディースフットウェア部門
倉田 彩加
(神戸レザークロス 株式会社)



メンズフットウェア部門
吉田 遼平
(個人)



メンズバッグ部門
小林 剛
(株式会社 吉田)



生活雑貨部門
野沢 浩道
(個人)



学生部門
伊藤 依利亜
(杉野服飾大学)



ゲスト審査員賞(メンズバッグ部門)
辻野 孝太郎
(株式会社 クロスライン)



Japan Leather Awardの特徴

Feature

- 1 国内最大規模のレザープロダクトコンペティション
- 2 どなたでも無料で応募可能
- 3 大阪 阪急うめだホールで1次審査(全作品展示)
- 4 東京 マーチエキュート神田万世橋で2次審査(1次審査通過の100作品展示)
- 5 審査会、表彰式時のマスコミ取材
- 6 受賞作品は大阪 阪急うめだ本店で展示
- 7 グランプリ受賞者をPR(販売サポート or プロモーションビデオ制作 or 雑誌掲載)

募集部門が変わりました!

審査方法が変わりました!

※グランプリ、各賞、各賞2位と大阪・東京会場人気投票No.1の作品、計20点を展示、受賞者を掲載した小冊子も配布します。

審査員プロフィール

Judge profile

○ 審査員長



長濱 雅彦
東京藝術大学美術学部教授/機能・設計研究室/専門はプロダクトデザイン。日経デザイン記者を経て長濱デザインオフィス設立。グッドデザイン賞、KSP賞、イエローペンシルなど受賞多数。近年は次世代の生活支援ロボットのデザイン研究などを行っている。

○ 特別審査員



ドン小西
ファッションデザイナー。1981年自社ブランド「フィッチェ・ウオーモ」設立。東京・NY・ミラノ・ロンドン・ソウルなどでコレクションを発表。また、長野・シドニーオリンピック日本選手団、税関職員、東武鉄道など、数多くのユニフォームを手がける。毎日ファッション大賞、FECデザイナー賞ほか国内外の受賞多数。2006年イスラエル親善大使、2008年三重県観光大使就任。流行色協会理事、日本ユニフォームセンター理事。

○ 2次審査担当のプロ審査員(あいうえお順)



阿部 浩

レガール(株)代表取締役。(株)ベイクルーズを退社後、フリーランスのコンサルタントへ。トミーヒルフィガー・ジャパン、レナウン、ジュリアーノ・フジワラなどで活躍後、ブランドコンサルタント会社レガール(株)設立。マーチャングデザイナーとプロモーションを専門に手掛ける。現在、フィレンツェのネクタイブランドの国内展開に注力中。



天津 憂

「エディタリー・ファレン・ハイト」デザイナー。衣裳デザイナーを経て、単身New Yorkへ。アメリカ最大のコンベンションArtで2年連続グランプリ受賞。バターメーカー、デザイナーとして勤め、同時期にセレブの衣裳を担当。帰国後、(株)212を設立。レディース、メンズともに展開。Mercedes-Benz Fashion Week TOKYOでDHL Award受賞。2014年Hanae Mori manuscritデザイナーに就任し、2016年Hanae Moriのクリエイティブディレクターに就任。MAF展にて内閣総理大臣賞受賞。



有働 幸司

「ファクトラム」デザイナー。1989年東京モード学園入学。1992年(株)BEAMS入社。退社後ロンドンに単身留学、留学中にヨーロッパ一周を実施。1998年帰国後、国内ブランドの立上に参加。2004年独立。現在、モード学園デザイン学科、ビジネス学科、スタイリスト学科の特別講師を務める。



鎌倉 泰子

フリーランスのバイヤーライター。ESMOD PARISメンズデザイン科を卒業後帰国。服飾雑誌全般を扱うアッシュ・ペー・フランス(株)に入社。ショップスタッフ、セールスを経て「goldie H.P.FRANCE」ディレクター、「Juana de Arco」[destination Tokyo]のバイヤーに。フランスをはじめとするヨーロッパ各国と南米、日本のクリエイションに向き合い、コンセプト作りからショップでの販売までを企画する。



久保 雅裕

ファッションジャーナリスト・ファッションビジネスコンサルタント、杉野服飾大特任准教授・共立女子大非常勤講師。織研新聞社アッシュ編集室長・パリ支局長、大手セレクトショップのマーケティングディレクターを経てウェブメディア「Journal Cubocci」を運営。合同展主催やコンサルティング、講演活動なども行っている。



佐藤 直人

「NAOTOSATOH」デザイナー。1990年文化服装学院卒業。在学中に第64回装苑賞佳作1位受賞後ジノ・ジュンコ氏に師事。1995年バッグブランドNAOTOSATOH設立。様々なバッグブランドのデザインも手掛ける。2010年JAPAN LEATHER AWARD 2010 グランプリ受賞。現在日本の世界的なデザイナーズブランドのバッグ企画アドバイザーも手掛けている。



橋本 太一郎

ノーノイエス(株)代表取締役兼デザイナー。ジャパンレザーアワード、MIPELパノラマアワードなどでグランプリを受賞。ニューヨーク近代美術館MoMAやH.LORENZO、レクレールなど海外50店舗、国内100店舗以上の商品取り扱い実績があり、国内では、レザーテラー東京、姫路サロン、所作 銀座店と直営3店舗を展開している。



中山 路子

「ミュベール」デザイナー。服飾の学校を卒業後某アパレルメーカーに就職。2002年MOSSSLIGHTの設立に携わる。2006年より海外に進出。2007年解散後、MUVEILとして新しいスタートを切る。2012年9月コンセプトショップ「ギャラリ・ミュベール」を表参道にオープン。2013年よりグランマをミューズにしたジュエリーブランド「グランマティック」のディレクションを手掛ける。



矢口 真弓

PR・アドバイザー。ビッググループでVMD、販売促進、プレス業務を担当後、2000年に独立。アパレルやセレクトショップのプレスを多数手掛け、小売業態においては、ヴァジュアルプレゼンテーションに関わり、店頭からPRまで多岐にわたる業務に携わる。現在は、インポート商社のイタリアブランドや、国内バッグブランド「トフ&ロードストーン」のPRとして活躍中。

※審査員は、都合により変更する場合がございます。予めご了承ください。

審査方法

Examination Method

昨年に引き続き2段階審査を採用。1次審査では全応募作品から100作品を選出、2次審査で各賞、グランプリを決定します。

1次審査会 全応募作品から100作品を選出

会場：阪急うめだ本店 9F「阪急うめだホール」
開催日：10月9日(月・祝) 12:00~20:00、10月10日(火) 11:00~17:00
審査員：長濱雅彦審査員長 / ドン小西特別審査員
全応募作品から100作品を選出します。
また、一般来場者(150名)による人気投票で大阪会場人気No.1の作品を選出します。



一般公開

写真はJapan Leather Award 2016審査会の様子

2次審査会 1次審査会を通過した100作品を11名のプロ審査員が審査

会場：マーチエキュート神田万世橋
開催日：10月28日(土) 11:00~16:00、10月29日(日) 11:00~20:00
審査員：長濱雅彦審査員長 / ドン小西特別審査員 / 9名のプロ審査員
1次審査通過100作品より、各賞、グランプリをプロ審査員全員の協議により決定します。
また、一般来場者(100名)による人気投票で東京会場人気No.1の作品を選出します。



一般公開

※1次審査通過の作品および大阪会場人気投票No.1の作品の発表は10月13日(金)、東京会場人気投票No.1の作品の発表は11月1日(水)にオフィシャルサイトで行います。
※各賞、グランプリは11月29日(水)、阪急うめだ本店9F「祝祭広場」にて開催する表彰式で発表します。
※グランプリ、各賞、各賞2位と大阪・東京会場人気投票No.1の作品、計20作品を、表彰式会場、展示会場にて展示します。

博覧会

Exposition

2次審査会の「マーチエキュート神田万世橋」を会場に、さまざまなレザー素材の魅力を伝える「レザーワールド」、業界内外の交流をはかる「レザークラフトマンミーティング」を開催します(1次審査会場でもレザーワールドは開催します)。

[大阪と東京にて開催] LEATHER WORLD レザーワールド



応募作品が集まる審査会場と同じ空間にさまざまなレザー素材を展示。大阪の審査会場、東京の審査会場にご来場の皆様にもレザーの魅力を実際に見て、触って、感じていただけるコーナーを設置します。

[東京にて開催] LEATHER CRAFTSMAN MEETING レザークラフトマンミーティング



応募者限定

業界内外の交流をより深める場として、懇親の場を兼ねた交流会を開催。参加者のプロフィールブックを配布するとともに、PRのためのインフォメーションスペースなどもご用意する予定です。

※レザークラフトマンミーティングは10月28日(土)のみの開催となります。
※詳細については、後日、作品応募者にご連絡します。

表彰式

Awards Ceremony

各賞の受賞者、関係者を招いて、阪急うめだ本店 9F「祝祭広場」にて表彰式を開催。
今年も特別審査員のドン小西氏にナビゲーター、プレゼンターとして参加していただきます。
グランプリは表彰式当日に発表します。
また、各賞、各賞2位、大阪・東京会場人気投票No.1の作品、計20作品を展示します。

2017年
11月29日(水)



開催場所：阪急うめだ本店 9F「祝祭広場」 大阪府大阪市北区角田町8-7

写真はJapan Leather Award 2016表彰式の様子

受賞後のPR

PR

受賞者全員対象のPR

受賞作品は、阪急うめだ本店 10F「うめだスーク」にて1週間展示を行います。

受賞者および受賞作品をまとめた小冊子を作成。展示イベントで配布するほか、各受賞者にもプロモーション用として提供します。



2018年1月
開催予定

会場：阪急うめだ本店 10F「うめだスーク」
大阪府大阪市北区角田町8-7

※会場内にて、受賞者による製作実演やワークショップなどを予定しています。
※受賞作品だけでなく、各賞2位と大阪・東京会場人気投票No.1の作品も展示します。



写真は2016年度版

グランプリ受賞者のPR

3つから選べる!

グランプリ受賞者には、副賞として以下の3つのPR方法のうち1つをお選びいただけます。



Creema STORE in ルミネ新宿2での
2週間限定の販売サポート

※副賞の詳細については、後日、グランプリ受賞者にご連絡します。



プロモーションビデオの制作・WEB配信



人気雑誌1誌に掲載

応募要項

部門

フットウェア部門／バッグ部門／ファッション部門*1／フリー部門*2／学生部門*3

※1…小物(財布・名刺入れなど)、レザーウェア、ベルト、手袋、帽子、ブレスレットなど身につけるもの。
※2…生活雑貨、インテリア、その他(フットウェア部門、バッグ部門、ファッション部門に該当しないもの)。
※3…大学、専門学校などの学生だけが応募できます。

各賞と審査基準について

○フューチャーデザイン賞(学生部門以外の4部門、各1名) … 賞金10万円、トロフィー〈新たな市場形成の可能性を評価〉

○ベストデザイン賞(学生部門以外の4部門、各1名) … 賞金10万円、トロフィー〈優れた商業的な価値を評価〉

○学生部門 最優秀賞(1名) … 賞金10万円、トロフィー〈独自性、新規性、発展性を評価〉

○グランプリ(1名) … 賞金30万円*4、トロフィー、副賞*5〈9賞の中で最も優れた作品〉

※4…グランプリは各賞の中から選出されるので、賞金は実質40万円になります。

※5…副賞は、「販売サポート」、「プロモーションビデオ制作」、「雑誌掲載」のうち1つをお選びいただけます。

応募注意事項

○個人またはグループでの作品応募が可能です。

グループで作品応募する場合は、メンバー全員から同意を得たうえで代表者を定め、代表者名で応募してください。

○応募作品のコンセプトやデザインなどは個人またはグループのオリジナルのものであり、国内事業者または個人によって製造(縫製など)された作品に限ります。

○個人またはグループでの応募は、各部門1点まで応募することができますが、同じ作品を複数部門にまたがって応募することはできません(同じ型で色違いの作品を複数応募することもできません)。

○国産のなめし革、または、エキゾチックレザー(ワシントン条約に基づき正しく輸入された革)を作品表面積の60%以上に使用してください。

○応募作品の審査会場での展示は、付属品を除いた作品本体のみとなりますが、作品説明用のカード(ハガキサイズ150mm×100mm、ハガキの厚さまで、両面使用可)を1枚だけ作品とともに添付できます。添付を希望される方は、作品送付時に同梱してください。
なお、オリジナル什器などは使用できませんので、予めご了承ください。

○ご応募いただいた作品の返却は、全作品12月20日以降となります。作品の一時返却はできませんので、予めご了承のうえご応募ください。

○ご応募いただいた作品は、審査員が実際に手に取って審査を行いますので、傷や汚れがつく場合がございます。予めご了承のうえご応募ください。

審査および結果発表

<1次審査>

長濱雅彦審査員長、ドン小西特別審査員の2名が審査し、全応募作品から100作品を選出します。

一般のご来場者(150名)には、好きな作品1点に投票をしていただき、大阪会場人気No.1の作品を決定します。

<2次審査>

長濱雅彦審査員長、ドン小西特別審査員にデザイナー、ディレクター、バイヤーなどで構成されたプロ審査員9名が加わり、

審査後全員の協議により、各賞、グランプリを決定します。なお、協議の結果、各賞を該当なしとする場合もあります。

一般のご来場者(100名)には、好きな作品1点に投票をしていただき、東京会場人気No.1の作品を決定します。

<結果発表>

1次審査通過の作品および大阪会場人気投票No.1の作品の発表は10月13日(金)、東京会場人気投票No.1の作品の発表は11月1日(水)にオフィシャルサイトで行います。各賞、グランプリは11月29日(水)、阪急うめだ本店 9F「祝祭広場」にて開催する表彰式で発表します。

受賞作品の展示

受賞作品は、阪急うめだ本店 10F「うめだスーク」にて1週間展示を行います。

受賞作品の展示期間中、展示会開催先とそれぞれ販売条件などを締結のうえ受賞作品などの販売を委託することが可能です。

※一般社団法人日本皮革産業連合会(JLIA)は、この委託販売には一切関与しません。